

見積参加者選考調書（特定随意契約用）

調 達 件 名	「まちのミライ」ムーブメント創出業務
発 注 課	総務局広報部広報課
選 定 事 業 者	株式会社コンサドーレ
随意契約の理由（相手方を特定した理由を含む。）	
本市では、今後10年間のまちづくりの基本指針「第2次まちづくり戦略ビジョン」を策定し、持続可能で魅力あるまちづくりを目指している。 実現に向けては、行政のみならず市民、企業など多様な主体が連携し、ともに取り組んでいくことが不可欠であり、本市が掲げるまちづくりの重要概念「ユニバーサル（共生）」「ウェルネス（健康）」「スマート（快適・先端）」について、その意味や取り組み内容を広く周知・共有を図り、関心を高めることが肝要である。 本事業を実施するにあたっては、令和4年度に広報部で実施した市内プロスポーツチーム（北海道コンサドーレ札幌、レバンガ北海道、エスポラーダ北海道、北海道イエロースターズ、フォルティウス）と道内民放9局（STV、HBC、UHB、HTB、TVh、STVラジオ、HBCラジオ、AIR-G、northwave）による応援チームを結成し「スポーツ」をキーにまちづくりを進めるプロジェクト業務（以下、「当該プロジェクト」という）の枠組みを活用することが最も効果的であると考えます。 当該プロジェクトは、統一的なロゴやキャッチコピーを使用し、テレビ・ラジオ番組やCMの制作・放送、イベントへのブース出展等を実施してきた。また、他部局や企業により、①㈱札幌ドームと㈱コンサドーレのパートナーシップ締結②スポーツ局によるシンポジウム等③企業のDX推進とデジタル人材育成を目的とした官民連携④「NoMaps SPORTS」内イベント⑤㈱レバンガ北海道と中央バスの連携によるラッピングバス⑥商業施設「ココノススキノ」と㈱コンサドーレや㈱レバンガ北海道の連携によるイベントなどの広がりを見せており、当該プロジェクトを継続することで、本市のまちづくり推進の更なる波及効果が期待できる。 当該プロジェクトの契約相手は、株式会社コンサドーレであり、テレビ・ラジオ番組やCMの制作・放送などの調整を行ったほか、ポスターの出演者（選手、アナウンサー）の肖像を用いたデザインの広告物等の著作権は同社にある。 今般実施する本事業において、あらためてテレビ・ラジオ番組やCMの制作・放送などの調整を行う必要があり、当該プロジェクトのデザインを活用するにあたり、選手のチーム移籍やチーム名称の変更に伴うデザイン改変は、著作権を持つ同社に依頼する必要がある。 なお、同社は、令和5年4月に「株式会社まちのミライ」というまちづくり会社を設立し、北海道で暮らす人々の「ウェルネス」「共生」「活性化」の実現を目指した取り組みを進めており、今後も長きにわたって連携して札幌市の未来のまちづくりを考えていくことのできる相手であると判断される。 上記から、当該プロジェクトを活用し、本市と連携して市民・企業に広く波及する広報を展開することができるのは、同社以外にない。 以上より、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定に基づき、上記業者との特定随意契約により調達することとする。	
根拠法令	地方自治法施行令第167条の2第1項第2号（予定価格100万円超の場合に記入）
決 定 日	令和6年7月24日